

# 共通教育科目の学び方

## ～共通教育科目履修ガイド～

2023

共通教育科目とは・・・

- ✓ 教養科目
- ✓ 言語系科目
- ✓ 理数系科目
- ✓ 環境系科目
- ✓ 社会連携・国際理解科目

大学での授業の履修方法について・・・・・・・・・・P.1

- 科目の分類・種類
- 学年別標準配当科目
- 進級要件・卒業要件
- セメスター科目・クォータ科目

教養科目、環境系科目、社会連携・国際理解科目・・・P.2～5

- 『シラバス検索』の方法・・・P.2
- 1年春学期時間割・・・P.3
- 履修方法・・・P.3
- 1年秋学期時間割・・・P.4
- 「スタディスキルズ」「学修と実工学」「大学生のための文章読解」・・・P.4
- 「ものづくり基礎実習Ⅰ」「健康とスポーツ」の履修について・・・P.5
- 教職課程・・・P.5
- 2年、3年から履修できる科目・・・P.5
- 教員のオフィスアワーについて・・・P.5

言語系科目、理数系科目・・・・・・・・・・P.6

その他・・・・・・・・・・P.7

- 進級要件一覧
- 相談窓口
- 関連研究室・センターのマップ

共通教育科目の履修で  
迷ったらいつでもこの冊子を  
参照すればいいだね



皆さんの履修のバイブルは『学生便覧』です。  
学位取得に必要なことや学内施設・設備、  
制度等について詳しく書かれています。  
いつでも確認できるように、  
**学生便覧2023年度版**をダウンロードまたは印刷  
しておきましょう。  
また、学生便覧 P.23-32の  
『修学上知っておきたいこと』をよく読んで  
おきましょう。

さあ新たな知識と出会い  
未来への創造の扉を開けよう



日本工業大学  
共通教育学群  
TEL: 0480-33-7571

<https://www.nit.ac.jp/original/common/>

# 大学での授業の履修方法について

## 大きな科目の分類について

授業科目は、その内容により、共通教育科目と専門科目に分かれています。

**共通教育科目**：大学での学びの基礎力と幅広い教養を身につける科目群。

**専門科目**：学科ごとに定められた専門的な知識を修得する科目群。

共通教育科目、専門科目、それぞれに修得が必要な科目が定められています。

この冊子は『共通教育科目』の履修ガイドです。

## 科目の種類、学年別標準配当科目とは？

授業科目の種類は、必修科目、選択必修科目、選択科目に分かれています。

**必修科目**：必ず修得する科目

**選択必修科目**：指定された科目の中から決められた単位数を必ず修得する科目

**選択科目**：自ら選んで修得する科目で、卒業に必要な単位数を充足することができる

また、科目ごとに、履修を開始できる時期が定められています。必修・選択の別や、履修を開始できる時期は『学生便覧』の『学年別標準配当科目表』に記されています。

※ この他に、教職に関する科目や自由科目がありますが、これらは卒業に必要な単位数に含まれません。

## 進級要件、卒業要件とは？

学部学科ごとに、進級要件・卒業要件が定められています。

**進級要件**：進級するために必要な科目や単位数

**卒業要件**：卒業するために必要な科目や単位数

全学科共通の進級要件についてはこの冊子のP.7を参照してください。

その他の要件については学生便覧や学科の説明で確認してください。

卒業に必要な単位数は124単位です。順調に卒業するため、春学期、秋学期でそれぞれ20単位ずつ修得しましょう。

## セメスター科目、クォータ科目とは？

**セメスター科目**：1年を春学期と秋学期の2つに分け、学期単位で完結する科目

**クォータ科目**：1年を第1～第4クォータまで4つに分け、クォータ単位で完結する科目

※ 英語・数学・物理クォータ科目については、別冊『クォータ科目の学び方』を参照してください。

2023年度の授業期間

春学期 4/10-7/22 (週1回×14週)		秋学期 9/21-1/20 (週1回×14週)	
1 Q 4/11-5/30 (週2回×7週)	2 Q 6/6-7/21 (週2回×7週)	3 Q 9/22-11/10 (週2回×7週)	4 Q 11/17-1/19 (週2回×7週)

※ 授業期間終了後に、定期末試験、集中講義、補習期間等があります。

※ 「ものづくり基礎実習」のスケジュールは授業中の指示に従ってください。



## 学生便覧 P.41 『学年別標準配当科目表』のみかた

### ① 【単位】の列

- その科目に合格した時に認定される単位数です。

### ② 【週時間数】の列

- 1年春に数字が書かれている科目は、1年春から履修することができます。
- 1年春に数字がない科目は、数字が初めて書かれている学年学期から履修できます。
- 春に『2』、秋に『(2)』と書かれている場合は、秋学期にも同じ科目が開講され、秋学期に履修することもできます。また『1年』に配当されている科目は2年以上の学生も履修することができます。
- 表内の数字は1週間あたりの時間（授業1コマを2時間とする）を意味します。週1コマ開講する科目は『2』、週2コマ開講する科目（クォータ科目等）は『4』と記されています。

## 教養科目とは



社会人として必要な教養を身につけるための科目です。人文科学、社会科学、自然科学及びスポーツのさまざまな科目があります。また、新入生の皆さんが、高校までとの違いを知り、大学生として自律的に学ぶ力を身につけるための科目もあります。これらの科目を幅広く学ぶことで、エンジニアとして、また社会を構成する市民としてのアイデンティティを確立し、主体的に生きる力を身につけることを目指します。

## 環境系科目とは

持続可能な環境共生社会の一員としての基礎知識を学び、環境の問題を意識して具体的、総合的に考えて自ら発信できる力を身につけます。ものづくりをする人としても社会人としても、欠かせない基準となるものです。

## 社会連携・国際理解科目とは

社会に必要な基礎知識をはじめ、起業までを見据えたキャリア形成、地域連携を実践的に学ぶ社会連携科目と、英語での研究・発表能力を向上させ国際理解を深める科目、留学生向け科目が含まれます。多くが各種センター等で開設している科目です。

## 『シラバス検索』の方法

シラバスには、各科目の到達目標や学生の学修内容、準備学習の内容、成績評価の方法・基準などが具体的に記されています。履修科目を決める際に参考にしてください。また、履修を決めた科目に関しては、シラバスをよく読んで、1回目の授業に参加する前に必要な準備について確認してください。

- ① 【ポータルサイト】にログインします。
- ② 【授業】のタブから【シラバス検索】を選択します。
- ③ 【科目名】に調べたい科目名に含まれる語句を入力します。
- ④ 右下の【検索】をクリックします。
- ⑤ 【科目名】に入力した語句を含むすべての科目の一覧が表示されます。参照したい科目の科目名をクリックするとシラバスが表示されます。



シラバス検索 検索結果

検索条件  
開講年度/学期: 2021年度  
科目名: 数学  
学科・コース/専攻: 大学 先進工学部 ロボティクス

開講曜日	科目名	教員氏名	開講区分
火1 金1	52Q1M1 基礎数学 I 【2Q】	数学教員, 高岡 邦行	隔週偶数
火1 金1	52Q1M2 基礎数学 II 【2Q】	数学教員, 加藤 伸幸, 堀	隔週偶数
火1 金1	52Q1M3 数学 【2Q】	数学教員, 内藤 貴仁	隔週偶数
火1 金1	51Q1M1 基礎数学 I 【1Q】	数学教員, 加藤 伸幸, 佐	隔週奇数

シラバス検索

大学/大学院: 全て対象

開講年度/学期: 2021 年度 全て対象

科目区分: 全て対象

科目名: 数学 (部分一致: カナ、英語含む)

担当教員: (部分一致: カナ、英語含む)

学科・コース/専攻: 大学 先進工学部 ロボティクス

学年: 全て対象

曜日時限: 全て対象 | 全て対象 | 集中講義など

キーワード: (部分一致)

クリア 検索

# 1年 春学期 時間割



(茶色：教養科目、緑色：環境系科目、紫色：社会連携・国際理解科目のみ抜粋)

★：遠隔授業

※1：電気電子通信工学科、応用化学科、ロボティクス学科、建築学科のみ履修可能

※2：情報メディア工学科、データサイエンス学科のみ履修可能

※3：基幹工学部、建築学部のみ履修可能

※4：基幹工学部、先進工学部のみ履修可能

※5：先進工学部、建築学部のみ履修可能



	1時限	2時限	3時限	4時限
月曜日	心理学★ 健康とスポーツ 大学生のための文章読解※1	心理学★ 健康とスポーツ 科学へのいざない★ 大学生のための文章読解※2 現代社会の基礎知識Ⅰ エコ入門★※3	健康とスポーツ	
火曜日	大学生のための文章読解	大学生のための文章読解		
水曜日	心理学★ 健康とスポーツ 大学生のための文章読解 学修と実工学 エコ入門★※4 Focus on Inter-Cultural Communication	心理学★ 健康とスポーツ スタディスキルズ 大学生のための文章読解 学修と実工学		
木曜日	科学へのいざない★ 健康とスポーツ 大学生のための文章読解 学修と実工学 エコ入門★※5 Focus on Inter-Cultural Communication	健康とスポーツ 大学生のための文章読解※2	スタディスキルズ	
金曜日	大学生のための文章読解	法学（日本国憲法） 大学生のための文章読解 エコ入門★	法学（日本国憲法）	法学（日本国憲法）
土曜日	ものづくり基礎実習Ⅰ	ものづくり基礎実習Ⅰ	ものづくり基礎実習Ⅰ	ものづくり基礎実習Ⅰ

## ➤ 履修方法

- 必修以外の科目は「教養科目」「環境系科目」「社会連携・国際理解科目」（および、言語系科目、理数系科目）から自由に選ぶことができます。
- 自分で履修する科目を選び、履修登録をする必要があります。
- 同じ科目が複数の曜日・時限に開講されている場合は、どれか1つの曜日・時限を選んで履修してください。
- いずれの科目も、2年以降に履修することもできます。また、2年以上の学生を対象として開講される科目もあります。したがって、1年春学期に無理をしてたくさんの科目を履修する必要はありません。専門科目、クォータ科目の修得を優先した上で自分のペースで履修を進めていき、卒業までに必要な単位を修得するようにしてください。共通教育科目の卒業要件単位数は38単位以上です。言語系科目と理数系科目から15単位以上を修得し、それ以外を教養・環境・社会連携科目から修得します。  
(例) 言語系・理数系で20単位修得する場合、18単位以上を教養・環境系、社会連携・国際理解から修得する

共通教育科目卒業要件 >>> 言語系科目・理数系科目を含む38単位以上修得すること



# 1年 秋学期 時間割

茶色：教養科目、緑色：環境系科目、紫色：社会連携・国際理解科目

★：遠隔授業

※1：電気電子通信工学科、応用化学科、ロボティクス学科、建築学科のみ履修可能

※2：機械工学科、情報メディア工学科、データサイエンス学科のみ履修可能

※3：情報メディア工学科、データサイエンス学科のみ履修可能



	1時限	2時限	3時限	4時限
月曜日	心理学★ 健康とスポーツ 大学生のための文章作成※1 現代社会の基礎知識Ⅱ エコ入門★	心理学★ 健康とスポーツ 科学へのいざない★ 大学生のための文章作成※2 現代社会の基礎知識Ⅱ		
火曜日	大学生のための文章読解 大学生のための文章作成 生命と生態系のしくみ★	大学生のための文章作成 生命と生態系のしくみ★	エコ入門★	
水曜日	心理学★ 健康とスポーツ 現代産業論★ 学修と実工学 環境と科学技術★ Focus on Inter-Cultural Communication	心理学★ 健康とスポーツ 現代産業論★ スタディスキルズ 学修と実工学		
木曜日	科学へのいざない★ 大学生のための文章作成 学修と実工学	大学生のための文章作成※3	スタディスキルズ エコ入門★	
金曜日	大学生のための文章読解 大学生のための文章作成	法学（日本国憲法） 大学生のための文章作成 エコ入門★	法学（日本国憲法）	法学（日本国憲法） 暮らしの支援とエンジニアの協働
土曜日	ものづくり基礎実習Ⅱ	ものづくり基礎実習Ⅱ	ものづくり基礎実習Ⅱ	ものづくり基礎実習Ⅱ

## 「スタディスキルズ」「学修と実工学」「大学生のための文章読解」

は1年での履修を推奨します！

「スタディスキルズ」「学修と実工学」「大学生のための文章読解」は、特に1年の間に履修することを推奨します。これらの科目では、大学4年間の学びを確かなものにするために、読み、考え、書き、形にすることを学びます。大学生としての学び方を知り、主体的に学び力を養う科目群です。

各科目の詳細は、ポータルサイトの「シラバス検索」から参照することができます。各自の興味関心や必要性に応じて、春学期にまずはこの中から1科目履修して、大学生としての自信を深めましょう。

シラバス検索の方法👉👉👉p.2



## 「ものづくり基礎実習Ⅰ」の履修について

実習や工作の経験が少ない学生や、木工・金工・電気の基礎を総合的に体験したい学生向けの科目です。1年生のみ受講が可能です。

- 安全に作業できるよう定員を200名に制限しています。200名を50名ずつ4つの時間帯に分け、班ごとに受講いただきます。
- 4つの時間帯とは、隔週の前半か後半か、午前（1、2時限）か午後（3、4時限）かです。いずれかの時間帯で2コマ連続で受講します。
- 受講希望者はポータルサイトで案内している①『ガイダンスと安全衛生講習』を視聴し、②『受講希望調査および安全衛生クイズ』に必ず回答してください。  
**締切：4月9日（日）23：59（厳守）**
- その回答が履修申込となり抽選・班分けします。回答が無いと履修登録だけでも受講は認められません。班分け結果はポータルサイトで**4月11日（火）15：00**に掲示します。

## 「健康とスポーツ」の履修について

春学期と秋学期で種目が異なります。春学期は屋内スポーツ、ソフトボール、ソフトテニスから、秋学期は屋内スポーツ、サッカー、ソフトテニスから選択できます。希望する種目に応じて**春学期、秋学期のいずれかで履修してください。**

1回目の授業は、**普段着で体育館に来てください。**オリエンテーションと種目の選択を行います。

- ✓ 新型コロナ感染拡大防止のため、受講者数の上限を設けること、また、実施種目を変更する場合があります。詳しくは1回目の授業にて説明をします。

## ➤ 教職課程を履修する予定の皆さんへ

教職課程を履修して教員免許状を取得しようとする場合は「**法学（日本国憲法）**」が必修科目となります。その他にも「**健康とスポーツ**」「**生涯スポーツ**」（2年対象科目）のいずれかを修得する必要があります。さらに「**健康科学**」（2年対象科目）も必修科目となります。卒業までに修得してください。

## ➤ 2年、3年から履修できる科目

2年以降に開講される科目群では、1年次に学んだ様々なことをもとに各分野を掘り下げて学びます。科目について、詳しくは、学生便覧 P.42の**カリキュラムマップ**を参照してください。今すぐ履修することはできませんが、【シラバス検索】で各科目の内容を知ることができます。

## ➤ 教員のオフィスアワーについて

授業内容について、担当教員に直接質問や相談をしたい場合は、オフィスアワーを利用しましょう。オフィスアワーは、全ての教員が週に4コマずつ設定しています。質問をしたい教員のオフィスアワーを、ポータルサイトで調べてから研究室を訪ねましょう。

オフィスアワーの参照方法

- ポータルサイトメニューから【時間割】→【教員時間割】選択。

- 教員の氏名を入力し【検索】をクリック

## 言語系科目



言語系科目にはクォータ科目とセメスター科目があります。  
クォータ科目の「基礎英語Ⅰ」「基礎英語Ⅱ」「リーディングスキルⅠ」「リーディングスキルⅡ」では基礎的な英語の語彙・文法・読解力を身に付けます。  
必修科目の「リーディングスキルⅠ」「リーディングスキルⅡ」を修得した後は、セメスター科目の「英会話Ⅰ」「英会話Ⅱ」「プレゼンテーションⅠ」「プレゼンテーションⅡ」「上級英語Ⅰ」「上級英語Ⅱ」の中から各自の興味に合わせて履修する科目を選択して履修します。

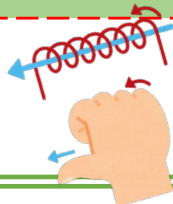
言語系科目は全て1単位です。卒業要件は6単位以上ですので、**必修科目2科目を含む6科目以上**を修得してください。

**赤字：必修科目（3年⇒4年の進級要件）**

クォータ科目	セメスター科目
修得単位数：1単位	修得単位数：1単位
「基礎英語Ⅰ」 「基礎英語Ⅱ」 <b>「リーディングスキルⅠ」</b> <b>「リーディングスキルⅡ」</b>	「英会話Ⅰ」「英会話Ⅱ」 「プレゼンテーションⅠ」 「プレゼンテーションⅡ」 「上級英語Ⅰ」「上級英語Ⅱ」

**卒業要件 >>> 必修科目2単位を含む6単位以上修得すること**

## 理数系科目



理数系科目にはクォータ科目とセメスター科目があります。  
「基礎数学Ⅰ」「基礎数学Ⅱ」「数学」「工学基礎物理」「物理Ⅰ」「物理Ⅱ」「工学基礎物理実験」「化学Ⅰ」「化学Ⅱ」のクォータ科目10科目とセメスター科目の「確率論」「統計学」が理数系科目です。  
必修科目の「数学」「物理Ⅰ」「工学基礎物理実験」では工学を学ぶ上で必須となる数学・物理に触れ、基礎となる概念を理解できるようになります。

理数系科目は科目によって修得できる単位数が異なります。卒業要件に定められている通り、**必修科目5単位を含む9単位以上**を修得してください。

**赤字：必修科目（3年⇒4年の進級要件）**    **緑字：応用化学科のみ必修科目（応用化学科2年⇒3年の進級要件）**

クォータ科目	セメスター科目
修得単位数：1単位	修得単位数：2単位
「基礎数学Ⅰ」 「基礎数学Ⅱ」 <b>「工学基礎物理実験」</b>	<b>「数学」</b> 「応用解析」 「工学基礎物理」 <b>「物理Ⅰ」</b> 「物理Ⅱ」 <b>「化学Ⅰ」</b> 「化学Ⅱ」
	修得単位数：2単位
	「確率論」 「統計学」

**卒業要件 >>> 必修科目5単位を含む9単位以上修得すること**



## ➤ 進級要件について

学年 進行		基幹工学部	先進工学部	建築学部
1年 ↓ 2年	学部共通の進級要件科目	<ul style="list-style-type: none"> <li>「フレッシュマンゼミ（フレッシュャーズセミナー）」を修得していること</li> </ul>		
2年 ↓ 3年	学部共通の進級要件科目	<ul style="list-style-type: none"> <li>専門教育科目の「情報リテラシー」を修得していること</li> <li>応用化学科は上記に加え「化学Ⅰ」「化学Ⅱ」を修得していること</li> </ul>		
3年 ↓ 4年	総修得単位数	<ul style="list-style-type: none"> <li>108単位以上（教職に関する科目、及び自由科目を除く）</li> </ul>		
	学部共通の進級要件科目	<ul style="list-style-type: none"> <li>必修科目「リーディングスキルⅠ」「リーディングスキルⅡ」「数学」「物理Ⅰ」「工学基礎物理実験」を全て修得していること</li> </ul>		

**上記の進級要件の他に、学科ごとに進級要件が設定されています。**  
詳しくは学生便覧や各学科の説明で確認してください。

## 履修方法・科目の内容に関する相談窓口（一般的な窓口対応時間は、月～金 9:00 - 17:00です）

相談内容	相談先	場所
共通教育科目の履修について/教員研究室の場所について	共通教育学群事務室	① 2号館1階（2-172室）
学修の相談/つまづき/学び直しなど	学修支援センター ※学修相談は10:00から	② 5号館1階
履修している授業の内容について	授業担当教員（オフィスアワー）	各教員研究室（場所の問い合わせは①にて）
教職課程について	教職教育センター	② 5号館2階（5-201室）
全ての科目における履修方法全般について	教務課	③ 1号館1階

## 関連研究室・センター

名称	場所
英語教員研究室	④ W1棟2階
数学教員研究室	④ W1棟2階
物理教員研究室	⑤ E24棟2階
英語学習サポートセンター	② 5号館2階
健康管理センター 健康・体育研究室	⑥ 体育館横
LCセンター	⑦ 桜の広場横

